

2021年(令和3年)1月20日(水曜日)

【第三種郵便物認可】

家具、マンションに仮想配置

家具小売りのリビングハウス（大阪市）はバーの中を移動したりするな ハウス（大阪市）はバーの中を移動したりするな チャル技術を活用し、新 チャル技術を活用し、新 築マンションの部屋に家 具を仮想的に配置してタ 60度見回したり、部屋で閲覧できるサービスを 建築マンションの部屋に家 具を仮想的に配置してタ 体験ができる。

プレット端末などを使つ ます名鉄不動産（名古屋市）が首都圏と中部で始める。物件の購入希望者は内装のイメージを持ちやすくなり、希望すればリビングハウスの家具を割安で購入できる。新型コロナウイルスの影響でモニターの家具を使うが、手掛けるマンションでサービスを開始。当初はサ

がしにくくなる中、ペーパーに採用を促す。リビングハウスは関連会社のカラーアンドデコ（東京・港）のバー「ペーパー」北欧風」というロッパーに伝えれば、リビングハウスが顧客の希望を考慮して内装を仕上げる。

リビングハウスは全国28店舗を運営しており、リビングハウスが顧客の希望を考慮して内装を仕上げる。



バーチャル技術を使えば、家具を置いたかのように仕上げられる

リビングハウス、割安で販売

リビングハウスは、家具やダイニングルームを撮影し、そこに机やソファなどをシステム上で仮想的に設置する。タップレットを操作すれば、3Dによる事業も手掛けている。

リビングハウスは全国28店舗を運営しており、リビングハウスが顧客の希望を考慮して内装を仕上げる。デベロッパーがバーチャルモデルルームを作る際、通常は代理店を介して制作会社を見つけるが、仲介費用がかかるほどモデルルームのイメージが正確に伝わらないといった課題がある。リビングハウスと直接やりとりするが、部屋のイメージが正確に伝わらないといった課題がある。リビングハウスと直接やりとりすることで、コストを3割ほど抑えることができるようになるほか、希望に沿った内装に仕上げられる。

マンションの購入者にとってもメリットが生まれるようにする。実際にモデルルームに訪れなくてても、部屋のイメージを持つておると、リビングハウスの家具を購入につながれば、10%ほど安く購入できる。近隣に実店舗がある際は店頭で割引するほか、希望すればリビングハウスの家具を購入する。実際には店頭で割引するほか、ない場合でもオンラインで割引販売する。実際に購入につながれば、デベロッパーに手数料がリビングハウスにとっては割安での販売となる。

デザイン性の高い
家具に強みを持つ



（社長）
杜康佑

ものの、従来アプローチ

できていなかった顧客と接点を持てるようにな

る。新型コロナの感染が再拡大する中で、モダ

ルームへの来場を敬遠す

る消費者も出ている。リ

アルとバーチャルを組み合せた接客が求められ

る中、主に地方のデベロッパーに訴求し、21年度に約2億円の売り上げを目指す。